

事業区分	新規	事業名	衆議院議員総選挙等執行経費				
所管課	821	選挙管理委員会	(総務部総務課内)				
			宇陀市予算				
事業の目的	平成26年11月21日解散に伴う衆議院議員総選挙が、平成26年12月14日(日)に執行されるための選挙経費の計上。また最高裁判所裁判官国民審査も同日に執り行われる。			区分	No.	区分名	
				款	2	総務費	
				項	4	選挙費	
				目	5	衆議院議員選挙費	
細目	1	衆議院議員選挙費					
根拠条例等	公職選挙法第33条						
総合計画							
H26年度 事業の概要				(千円)		財源の内訳 (単位:千円)	
	投票所運営経費			9,970	分担金		
	開票所運営経費			3,888	使用料		
	期日前及び不在者投票経費			5,095	国費	28,168	
	ポスター掲示場設置、選挙公報配布経費			3,448	県費		
	選挙啓発、投票所入場整理券発行、その他事務経費			5,767	市債		
合 計			28,168		その他		
事業の成果	衆議院議員総選挙告示日	平成26年12月2日(火)		一般財源			
	衆議院議員総選挙投票日	平成26年12月14日(日)		補正額			
	期日前投票			28,168			
	衆議院議員選挙	平成26年12月3日(水)～		H26補正前予算額			
最高裁判所裁判官国民審査	平成26年12月7日(日)～		H26現計予算額				
					28,168		
事業の目標	選挙事務等に関して適正に執行すること。					特定財源の状況	
						国庫委託金衆議院議員選挙等委託金 28,168千円	
備考							

事業区分	継続	事業名	人件費一般会計補正予算				
所管課	42	人事課	(総務部)		宇陀市予算		
事業の目的	平成26年8月の人事院勧告に基づき宇陀市においても国に準じ同様の改正を行う。 ①給料表の改正(平成26年4月遡及適用) ②一般職 勤勉手当支給率改正 100分の15月分引き上げ(平成26年12月1日遡及適用) ③特別職 期末手当支給率引き上げ 100分の15月分引き上げ(平成26年12月1日遡及適用) ④自動車使用者の通勤手当支給額改正 100円~7,100円 ⑤平成26年12月までの退職者、育児休業者、人事異動等補正				区分	No.	区分名
					款		
					項		
					目		
					細目		
根拠条例等							
総合計画							
H26年度事業の概要	補正額 (千円)						
		項目	給料	職員手当	共済費	退職手当負担金	合計
	補正額等						
		人勤による増額(401名)	4,641	26,302	5,258	1,087	37,288
		退職者等による減(4名)	△ 14,024	△ 6,451	△ 4,207	△ 2,599	△ 27,281
	人事異動、育児休業等による増減	△ 11,176	2,951	△ 11,543	△ 101	△ 19,869	
	合計	△ 20,559	22,802	△ 10,492	△ 1,613	△ 9,862	
事業の成果	財源の内訳 (単位:千円)						
	分担金						
	使用料						
	国費						
	県費						
市債							
その他							
一般財源	▲ 9,862						
補正額	▲ 9,862						
H26補正前予算額	3,675,578						
H26現計予算額	3,665,716						
事業の目標	特定財源の状況						
備考							

事業区分	継続	事業名	菟田野地域事務所 財産管理																								
所管課	45	管財課	(総務部)																								
事業の目的	平成27年2月より、県の出先機関宇陀土木事務所と東部農林振興事務所が、菟田野地域事務所へ機能移転し、業務を開始することから、それに伴う菟田野地域事務所の管理・運営を行う。				宇陀市予算																						
					区分	No.	区分名																				
					款	2	総務費																				
					項	1	総務管理費																				
					目	3	財産管理費																				
細目	40	菟田野地域事務所 財産管理費																									
根拠条例等	宇陀市地域事務所設置条例 宇陀市庁舎管理規則 宇陀市財産規則 宇陀市公用車管理規則 等																										
総合計画	基本計画 第6章 第2節 行政サービスの向上																										
H26年度 事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">(千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>細節</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>410</td> <td>庁舎管理用消耗品</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>612</td> <td>電気・上下水道代</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>162</td> <td>カーテン・トイレ修繕</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>1,184</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			(千円)				科目	細節	金額	摘要	需用費	消耗品費	410	庁舎管理用消耗品	光熱水費	612	電気・上下水道代	修繕料	162	カーテン・トイレ修繕	合計		1,184		財源の内訳 (単位:千円)	
				(千円)																							
				科目	細節	金額	摘要																				
				需用費	消耗品費	410	庁舎管理用消耗品																				
光熱水費	612	電気・上下水道代																									
修繕料	162	カーテン・トイレ修繕																									
合計		1,184																									
分担金																											
使用料		29																									
国費																											
県費																											
市債																											
その他		2,292																									
事業の成果	効率的な財産管理			一般財源		▲ 1,137																					
				補正額		1,184																					
				H26補正前予算額		8,966																					
				H26現計予算額		10,150																					
事業の目標				特定財源の状況																							
				敷地占用料		29千円																					
				財産貸付収入		607千円																					
諸収入		1,685千円																									
備考																											

事業区分	新規	事業名	宇陀市誕生10周年記念PR事業				
所管課	81	企画課	(企画財政部)				
事業の目的	宇陀市は、平成18年1月1日に大宇陀町、菟田野町、榛原町、室生村の合併により市制を施行し、平成28年1月1日に10周年を迎える。 10周年を機にこれまでを振り返り、10周年を祝うとともに、これから未来に向けた新たな出発点とし、「宇陀市誕生10周年記念事業」として多くの市民が参加し、「宇陀はひとつ」一人ひとりの思いが大きな輪になって、地域がますます元気となるよう事業を展開する。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	4	企画費
					細目	10	市制10周年記念事業費
根拠条例等	新市まちづくり計画 5. 新市の主要施策 (2)主要施策 4)人と地域がふれあい、人と文化を育てるまちづくり						
総合計画							
H26年度事業の概要	宇陀市誕生10周年及び平成27年4月より実施する「宇陀市10周年記念事業」を市民をはじめ多くの方々の参加を促すための周知活動用にPR物品等の作成を行う。 【PR備品作成】 ○懸垂幕・横断幕・のぼり ○公用車用ボディパネル ○PRグッズ 等 【印刷物】 ○ポスター・イベントカレンダー 【委託】 ○シンボルマークデータ作成委託 等				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	PR物品やイベントカレンダー等を作成することにより、宇陀市誕生10周年のPR及びイベント周知を図ることにより、市民の10周年を祝う気運を醸成するとともに各記念事業への参加を促す。				使用料		
					国費	2,500	
					県費		
					市債		
					その他		
	一般財源	1					
	補正額	2,501					
	H26補正前予算額						
	H26現計予算額	2,501					
事業の目標	10周年を機にこれまでを振り返り、10周年を祝うとともに、これから未来に向けた新たな出発点として、「宇陀はひとつ」一人ひとりの思いが大きな輪になって、地域が益々元気になるような事業を展開する。				特定財源の状況		
					市町村合併補助金	2,500千円	
備考							

事業区分	継続	事業名	屋内山村広場井戸ポンプ分解清掃及び飲料水供給施設 ろ過装置・制御盤の整備			
所管課	81	企画課	(企画財政部)			
宇陀市予算						
事業の目的	屋内山村広場(やまなみドーム)は、ゲートボール等の多様な活動を支援する交流施設として利用されている。同施設は整備当初から北部簡易水道給水区域外だったため、伏流水を水源とした飲料水供給施設を平成15年から稼働してきたが、ポンプ・濾過装置等の老朽化に伴い送水機能が低下し、施設利用者に不便を強いている。このため、速やかに送水機能を回復させ安全かつ安定した水の供給を行い、施設利用に寄与させる。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	1	総務管理費
				目	4	企画費
細目	80	室生地域事務所企画費				
根拠条例等						
総合計画						
H26年度事業の概要	濾過・送水機能が低下しているため、施設の中核機能である井戸ポンプの分解清掃、ろ過装置・制御盤の確認作業を行う。			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金		
				使用料		
				国費		
			県費			
			市債			
			その他			
事業の成果	伏流水を水源とした飲料水供給施設のため、他の水源確保ができないことから、濾過及び送水機能を回復させることによって、施設利用者に安全かつ安定した水供給を行い、安心した施設利用が確保され、強いては施設利用率の向上につながる。			一般財源	171	
				補正額	171	
				H26補正前予算額	965	
				H26現計予算額	1,136	
事業の目標	速やかに送水機能を回復させることにより、安全かつ安定した水の供給を行うことにより、施設利用率の向上を図る。			特定財源の状況		
備考						

事業区分	継続	事業名	山上公園管理運営事業				
所管課	81	企画課	(企画財政部)		宇陀市予算		
事業の目的	世界的に著名な彫刻家ダニ・カラヴァンが設計監修した風景彫刻公園として、作家の意匠性を考慮し、自然とアートが融合した芸術作品としての適正な維持管理に努める。 世界にも類例の無い当公園を広くPRすることにより集客を図り、地域の活性化等に寄与させる。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	12	アートアルカディア推進費
細目	84	山上公園費					
根拠条例等	宇陀市室生山上公園芸術の森条例、同条例施行規則						
総合計画	基本計画 第1章 第5節 公園・緑地の整備						
H26年度事業の概要	浄化槽ブローアの故障により修繕が必要となっており、放置しておくとう公園利用者のトイレ使用に支障を来すため修繕を行う。 浄化槽ブローア修繕 126,500円 × 1.08 = 136,620円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	施設の適切な管理ができる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	137	
					補正額	137	
H26補正前予算額	576						
H26現計予算額	713						
事業の目標	当公園を広くPRすることにより入場者を増やし、地域の活性化を図っていく。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	住宅建築工事・リフォーム工事助成事業			
所管課	147	まちづくり支援課 (企画財政部)	宇陀市予算			
事業の目的	市内の住宅関連業者の育成・支援と、市民の居住環境の向上による定住促進を図るため、市内業者を利用して住宅の建築又はリフォーム工事を行う市民に助成を行う。助成については、現金でなく市内で利用できる「ウッピー商品券」を交付することにより、さらに市内商店の活性化支援を目的とする。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	1	総務管理費
				目	17	まちづくり支援費
細目	1	まちづくり支援費				
根拠条例等	宇陀市経済対策としての住宅工事・リフォーム工事助成事業に関する要綱					
総合計画	基本計画第5章 第2節 商工業の活性化					
H26年度事業の概要	市内業者を利用して住宅の建築またはリフォーム工事を行う市民に上限10万円分の「ウッピー商品券」を交付する。本制度は平成24年度から実施しているが、3年目を迎える今年度で終了とし、年度内に工事が完了することを条件として、申請を受け付ける。補正額については、前年度実績を勘案し40件分(計4,000千円分)を追加する。			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金		
事業の成果	平成24年度に当制度を創設以来、理解が深まりリフォーム工事が増加している状況である。今年度では、10月末で70件の事業申請を受け付けている。また、市民生活の基礎となる住宅への投資により、定住の促進効果が期待できる。さらに、本事業により交付される「ウッピー商品券」が、今後市内の商店等で消費されることから、さらなる市内経済の活性化が期待できる。 平成24年度実績 助成件数 61件 助成額 5,856,000円 総工事費107,177,163円 平成25年度実績 助成件数 129件 助成額 12,334,500円 総工事費305,461,940円			使用料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	4,000	
				補正額	4,000	
H26補正前予算額	8,000					
H26現計予算額	12,000					
事業の目標	本事業により、市民と市内業者とのつながりが生まれるとともに、今後も良好な関係が維持され、住宅関連工事が市内業者に発注されることが目標である。さらに「ウッピー商品券」の利用により、市民の市内消費が促進され、市内経済を活性化させることを目標とする。			特定財源の状況		
備考						

事業区分	新規	事業名	奈良県知事及び奈良県議会議員選挙	
所管課	821	選挙管理委員会	(総務部総務課内)	
事業の目的	知事の任期終了(平成27年5月2日)及び県議会議員の任期満了(平成27年4月29日)に伴い、平成27年4月12日に同一選挙を執行するもの。			
	区分	No.	区分名	
	款	2	総務費	
	項	4	選挙費	
	目	6	知事及び県議会議員選挙費	
細目	1	知事選挙及び県議会議員選挙		
根拠条例等	公職選挙法第33条			
総合計画				
H26年度事業の概要	(千円)			
	期日前及び不在者投票経費	2,258		
	ポスター掲示場設置、選挙公報配布経費	4,608		
	選挙啓発、投票所入場整理券発行、その他事務経費	3,203		
	合 計	10,069		
事業の成果	知事選挙告示日 平成27年3月26日(木) 県議会議員選挙告示日 平成27年4月3日(金) 投票日は平成27年4月12日(日)と同日であるが、事前準備並びに告示日の違いにより、選挙執行経費を平成26年度と平成27年度に分割して計上する。 期日前投票 知事選挙 平成27年3月27日(金)～ 県議会議員選挙 平成27年4月4日(土)～			
	財源の内訳 (単位:千円)			
	分担金			
	使用料			
	国 費			
県 費	10,069			
市 債				
その他				
一般財源				
補正額	10,069			
H26補正前予算額				
H26現計予算額	10,069			
事業の目標	選挙事務等に関して適正に執行すること。			
	特定財源の状況 知事及び県議会議員選挙費委託金 10,069千円			
備考				

事業区分	継続	事業名	臨時福祉給付金支給事務																																			
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市予算																																	
事業の目的	平成26年4月から消費税率が8%に引き上げられたことに伴い、一定の所得以下の方々への負担を緩和するため、暫定的・臨時的な措置として臨時福祉給付金が支給される				区分	No.	区分名																															
					款	3	民生費																															
					項	1	社会福祉費																															
					目	1	社会福祉総務費																															
					細目	2	臨時福祉給付金事業費																															
根拠条例等	宇陀市臨時福祉給付金支給事業実施要綱																																					
総合計画																																						
H26年度事業の概要	支給対象見込者数の増額に伴う事業費の増額 支給対象見込者数を、当初は、税務課にて非課税対象者の推計により算出していたが、平成26年度住民税非課税対象者及び未申告者の抽出により、見直した為。				財源の内訳 (単位:千円)																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>当初(人)</th> <th>9月末(人)</th> <th>増数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給対象見込者</td> <td>5,600</td> <td>8,800</td> <td>3,200</td> </tr> <tr> <td>加算対象見込者数</td> <td>4,000</td> <td>6,160</td> <td>2,160</td> </tr> </tbody> </table>					当初(人)	9月末(人)	増数(人)	支給対象見込者	5,600	8,800	3,200	加算対象見込者数	4,000	6,160	2,160	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>42,800</td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>補正額</td><td>42,800</td></tr> <tr><td>H26補正前予算額</td><td>76,000</td></tr> <tr><td>H26現計予算額</td><td>118,800</td></tr> </tbody> </table>			分担金		使用料		国費	42,800	県費		市債		その他		一般財源		補正額	42,800	H26補正前予算額	76,000	H26現計予算額
	当初(人)	9月末(人)	増数(人)																																			
支給対象見込者	5,600	8,800	3,200																																			
加算対象見込者数	4,000	6,160	2,160																																			
分担金																																						
使用料																																						
国費	42,800																																					
県費																																						
市債																																						
その他																																						
一般財源																																						
補正額	42,800																																					
H26補正前予算額	76,000																																					
H26現計予算額	118,800																																					
事業の成果	H26年度12月補正予算前事業費 76,000千円 H26年度12月補正予算 3,200人×10千円 =32,000千円 2,160人×5千円 =10,800千円 合計 118,800千円																																					
事業の目標	出来るだけ多くの支給対象者へ、受給を促す				特定財源の状況 臨時福祉給付金給付事業費補助金 42,800千円																																	
備考																																						

事業区分	継続	事業名	心身障害者医療費助成事業県費補助金精算による返還				
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市予算		
事業の目的	前年度の心身障害者医療費助成事業県費補助金を精算し、超過交付額を返還することで適正な補助金の執行を図る。				区分	No.	区分名
					款	3	民生費
					項	1	社会福祉費
					目	2	障害者福祉費
					細目	1	本庁障害者福祉費
根拠条例等	奈良県心身障害者医療費助成事業補助金交付要綱						
総合計画							
H26年度事業の概要	H25年度心身障害者医療費助成事業県費補助金の精算を行い、超過交付額を返還する。 平成25年度 心身障害者医療費助成事業 助成件数 8,205件 ①県補助基本額 38,847,753円 ②県助成額①*1/2 19,423,876円 ③H25年度受入済額 19,554,000円 ④返還額②-③ 130,124円 ⑤当初予算額 1,000円 補正額④-⑤ 129,124円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	◆過去の心身障害者医療費県費補助金精算状況 平成23年度・・・459,693円の追加交付 平成24年度・・・231,800円の返還 平成25年度・・・596,019円の返還				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
一般財源	130						
補正額	130						
H26補正前予算額	1						
H26現計予算額	131						
事業の目標	補助金の適正な執行を図る。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	新規	事業名	精神障害者医療費助成事業(拡充分)				
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市予算		
事業の目的	H27年4月から実施される、「精神障害者医療費助成事業(拡充分)」開始に向けて現システムの改修を行う。				区分	No.	区分名
					款	3	民生費
					項	1	社会福祉費
					目	2	障害者福祉費
					細目	1	本庁障害者福祉費
根拠条例等	宇陀市精神障害者医療費助成要綱						
総合計画	基本計画 第2章 第4節 障害のある人がいきいきと暮らせるまち						
H26年度事業の概要	平成26年度予算概要				財源の内訳 (単位:千円)		
	<ul style="list-style-type: none"> 委託料(電算システム改修) 2,754,000円 手数料(システム改修) <ul style="list-style-type: none"> 国保連システム 9,685円 後期高齢者広域連合システム 46,212円 				分担金		
事業の成果	システム改修することで、新制度開始に向けての準備を行う				使用料		
					国費		
					県費		1,377
					市債		
					その他		
				一般財源		1,433	
				補正額		2,810	
				H26補正前予算額			
				H26現計予算額		2,810	
事業の目標	平成27年4月診療分から開始される「精神障害者医療費助成(拡充分)制度」に対応できる体制を整える				特定財源の状況		
					精神障害者医療費助成事業費補助金 1,377千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	障害者福祉費				
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市予算		
事業の目的	障害者及び障害児が自立した日常生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付その他の支援を行い、もって障害者等の福祉の増進を図ると共に、障害の有無にかかわらず市民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことができる地域社会の実現に寄与することを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	3	民生費
					項	1	社会福祉費
					目	2	障害者福祉費
					細目	1	本庁障害者福祉費
根拠条例等	障害者自立支援法、宇陀市身体障害者サービス事業実施要綱等その他事業実施要綱						
総合計画	基本計画 第2章 第4節 障害のあるひとがいきいきと暮らせるまち						
H26年度事業の概要	平成25年4月1日施行の障害者総合支援法により、障害福祉サービス等の報酬改定や、制度の周知により、各種福祉事業の利用が増え、扶助費が増額となった。 扶助費 65,000千円増額 事務費 560千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
				使用料			
				国費	32,500		
				県費	16,250		
				市債			
				その他			
事業の成果	H26年度当初予算 599,539千円 H26年度補正予算 65,520千円 合計 655,059千円				一般財源	16,810	
					補正額	65,560	
					H26補正前予算額	599,539	
					H26現計予算額	665,099	
事業の目標	障害のある人ができるだけ自立した生活が送れるように支援し、全ての人が住み慣れた地域で安心して暮らせる社会の実現を目指す。				特定財源の状況		
					【国費】 更生医療給付費負担金10,000千円 自立支援給付費負担金17,500千円 児童発達支援費負担金 3,150千円 地域生活支援事業費補助金1,850千円		
備考					【県費】 更生医療給付費負担金 5,000千円 自立支援給付費負担金 8,750千円 児童発達支援費負担金 1,575千円 地域生活支援事業費補助金 925千円		

事業区分	新規	事業名	地域包括ケアシステム構築支援事業				
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市予算		
事業の目的	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、医療・介護・福祉が一体的に市民に必要な情報を提供し、地域包括ケアシステムを推進することを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	3	民生費
					項	1	社会福祉費
					目	3	老人福祉費
					細目	1	本庁老人福祉費
根拠条例等	奈良県地域包括ケアシステム構築支援補助金交付要綱						
総合計画							
H26年度事業の概要	平成26年度予算概要 ・委託料 2,000千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	宇陀市内の病院・診療所・介護事業所・訪問看護・包括支援センターなどをマップでわかりやすく掲載する。また、市民への周知方法は市のホームページを利用し、市民にわかりやすいものとする。				分担金		
事業の成果	市民に安心して暮らし続けられるよう、医療・介護・福祉等の情報を提供する。				使用料		
					国費		
					県費	2,000	
					市債		
					その他		
					一般財源		
補正額	2,000						
H26補正前予算額							
H26現計予算額	2,000						
事業の目標	市のホームページから最新の医療・介護・福祉マップを閲覧できるようにするとともに、ガイドブックも作成し、病院や事業所に設置する。				特定財源の状況		
					地域包括ケアシステム構築支援補助金 2,000千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	国保基盤安定繰出金				
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市予算		
事業の目的	低所得者の保険税軽減に対し公費による助成を行うことにより、国民健康保険の財政基盤の安定を図る。				区分	No.	区分名
					款	3	民生費
					項	1	社会福祉費
					目	5	国民健康保険費
					細目	1	本庁国民健康保険費
根拠条例等	国民健康保険法						
総合計画							
H26年度事業の概要	【保険税軽減分】・・・H26年度より軽減対象拡大 保険税の応益分について、所得に応じて軽減(7・5・2割)する部分に対し、軽減相当分を県3/4、市1/4が負担する。 予算額① 124,766,000円 (対象者数)5,885人 軽減額② 137,264,600円 (対象世帯数)3,199世帯 予算不足額②-① 12,498,600円				財源の内訳 (単位:千円)		
	【保険者支援分】 保険税軽減(7・5割)の対象となった被保険者数に応じて、平均保険税の一定割合を国1/2、県1/4、市1/4が負担する。 予算額① 28,727,000円 (対象者数)4,158人 支援分② 30,472,001円 予算不足額②-① 1,745,001円				分担金		
事業の成果	◆過去の基盤安定繰出金の状況 【保険税軽減分】 H25年度 121,168,940円 (対象者数)5,211人 (対象世帯数)2,832世帯 【保険者支援分】 H25年度 22,645,457円 (対象者数)3,519人				使用料		
					国費	872	
					県費	9,809	
					市債		
					その他		
				一般財源	3,563		
				補正額	14,244		
				H26補正前予算額	153,493		
				H26現計予算額	167,737		
事業の目標	国保財政の適正運営の確保				特定財源の状況		
					国民健康保険基盤安定負担金 【国費】 872千円 【県費】 9,809千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	介護保険システム改修			
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)			
			宇陀市予算			
事業の目的	第6期介護保険事業計画に伴う制度改正に対応するためのシステム改修。平成26年度中に対応する必要のある部分について改修する。			区分	No.	区分名
				款	3	民生費
				項	1	社会福祉費
				目	6	介護保険費
細目	1	本庁介護保険費				
根拠条例等	介護保険法					
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち					
H26年度事業の概要	電算委託料 11,934千円			財源の内訳 (単位:千円)		
	介護保険の制度改正に伴い、平成26年度中に対応しなければならぬ以下の項目についてシステム改修を行う。 ○介護サービスの負担割合の見直し・高額介護サービス費に見直し ○特養入所者の入所要件の見直し ○低所得者に対する介護保険料軽減強化 ○住所地特例対象範囲の拡大			分担金		
事業の成果	市民に安心して暮らし続けられるよう、介護保険制度の改正に柔軟に対応する。			使用料		
				国費	1,510	
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	10,424	
			補正額	11,934		
			H26補正前予算額	599,539		
			H26現計予算額	611,473		
事業の目標	大幅に改正が行われる項目について、スムーズに移行を行う。			特定財源の状況		
				介護保険事業費補助金 1,510千円		
備考						

事業区分	継続	事業名	子ども医療費助成事業県費補助金精算による返還				
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市予算		
事業の目的	前年度の子ども医療費助成事業県費補助金を精算し、超過交付額を返還することで適正な補助金の執行を図る。				区分	No.	区分名
					款	3	民生費
					項	2	児童福祉費
					目	1	児童福祉総務費
					細目	1	本庁児童福祉総務費
根拠条例等	奈良県心身障害者医療費助成事業補助金交付要綱						
総合計画							
H26年度事業の概要	○H25子ども医療費助成事業県費補助金の精算を行い、超過交付額を返還する。 助成件数 14,605件 ①県補助基本額 20,460,472円 ②県助成額①*1/2 10,230,236円 ③H25年度受入済額 10,394,000円 返還額②-③ 163,764円 ○H25福祉医療助成事業に係る事務費県補助金の精算を行い、超過交付額を返還する。 ①県補助基本額 1,160,280円 ②県助成額①*1/2 580,000円 ③H25年度受入済額 582,000円 返還額②-③ 2,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	◆過去の子ども医療費県費補助金精算状況 平成23年度・・・71,951円の追加交付 平成24年度・・・514,999円の返還 平成25年度・・・18,414円の追加交付 ◆過去の福祉医療助成事業に係る事務費県費補助金精算状況 平成23年度・・・0円 平成24年度・・・78,000円の返還 平成25年度・・・0円				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	165	
補正額	165						
H26補正前予算額	1						
H26現計予算額	166						
事業の目標	補助金の適正な執行を図る。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	児童福祉総務費(財源更正)		
所管課	126	子ども支援課 (健康福祉部)	宇陀市予算		
事業の目的	社会問題となっている児童虐待などを未然防止と早期発見に努め、相談・支援体制の充実を図る。		区分	No.	区分名
			款	3	民生費
			項	2	児童福祉費
			目	1	児童福祉総務費
細目	1	本庁児童福祉総務費			
根拠条例等	宇陀市家庭児童相談室設置運営要綱、宇陀市要保護児童対策地域協議会要綱				
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち				
H26年度事業の概要	家庭児童相談員の設置・・・家庭児童福祉に関する相談、指導業務を充実強化し、児童虐待の未然防止を図るため、関係機関との連携や戸別訪問を重視するとともに、家庭児童福祉の向上を図るために相談員を配置するとともに啓発活動を行う		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金		
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・家族児童相談員への相談件数 24年度103件 25年度 157件 虐待相談 68件(24年度:76件) その他相談 89件(24年度:27件) ・児童虐待の状況 身体的虐待 25件、心理的虐待 14件、ネグレクト 19件 ・現状 相談件数は増加している。要保護対策協議会を利用しての支援が活発、重要になっており、個別ケース会議に至るまでの各所属所との現況確認、支援の打合せ回数が増えている。 ・経過観察が必要な家庭の個別訪問と関係機関(幼保、小・中学校)などとの連携(訪問)活動の需要が高まっている。 ・具体的な子育ての仕方を指導することにより、子育て中の家庭支援、並びに虐待の未然防止を図る。 		使用料		
			国費	862	
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源	▲ 862	
			補正額		
H26補正前予算額	5,910				
H26現計予算額	5,910				
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに対する不安や心配を解消するために、家庭・地域・行政が連携しながら、子育て家庭へのニーズに対応した事業を推進する。 ・子どもへの虐待は、心身の成長と人格の形成に大きな影響を与えるだけでなく、生命を奪うこともあるため、市民に啓発し、児童虐待の未然防止と早期発見に努め、相談・支援体制の充実を図る。 		特定財源の状況		
			児童虐待防止対策支援事業補助金 862千円		
備考					

事業区分	継続	事業名	児童入所施設措置事業				
所管課	126	子ども支援課	(健康福祉部)		宇陀市予算		
事業の目的	・児童福祉法により、配偶者のない女子又はこれに準ずる事情にある女子であって、その者の監護すべき児童の福祉に欠けるところがある場合において、保護者及び児童を母子生活支援施設において保護する。 ・妊産婦が、保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由により、入院助産を受けることが出来ない場合、助産施設において助産を行う。				区分	No.	区分名
					款	3	民生費
					項	2	児童福祉費
					目	2	児童措置費
細目	1	本庁児童措置費					
根拠条例等	児童福祉法第22、23条						
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち						
H26年度事業の概要	・母子生活支援施設措置事業 平成26年11月～平成27年3月 入所措置 1世帯 措置費 211,918円×3か月=635,754円 ・平成25年度国県負担金の返還金(助産施設措置分) 県立奈良病院助産1件 見込と実績の差額(国県各1/2) (427,690円-316,060円)×1/2×2=111,630円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果					使用料		
					国費	479	
					県費	239	
					市債		
					その他		
					一般財源	30	
事業の目標	母子生活の安定と自立を目指す。				補正額	748	
					H26補正前予算額	493,331	
					H26現計予算額	494,079	
					特定財源の状況		
備考	緊急入所措置のため、11月・12月分は一般財源(3民生費・2児童福祉費・2児童措置費・1本庁児童措置費・20扶助費)節内流用で対応する。				児童入所施設措置費 国庫負担金 479千円		
					児童入所施設措置費 県費負担金 239千円		

事業区分	継続	事業名	保育所児童措置事業(宇陀市内及び市外委託)																							
所管課	126	子ども支援課	(健康福祉部)		宇陀市予算																					
事業の目的	児童福祉法に基づき保護者が居宅内外勤務、疾病又は災害等により、家庭内において十分保育することができない児童を、保護者にかわって私立保育園に於いて保育を実施する。また、保護者の通勤等の理由により、宇陀市内保育所での保育が困難な児童等を他市町村保育所において委託保育を実施する。				区分	No.	区分名																			
					款	3	民生費																			
					項	2	児童福祉費																			
					目	2	児童措置費																			
細目	1	本庁児童措置費																								
根拠条例等	◆児童福祉法第35条第3項◆宇陀市保育の実施に関する条例及び同条例施行規等◆宇陀市民間保育所運営補助金交付要綱																									
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち																									
H26年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="3">(単位千円)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>当初</th> <th>決算見込</th> <th>補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内私立保育所運営費</td> <td>97,180</td> <td>97,934</td> <td>754</td> </tr> <tr> <td>市外委託保育所運営費</td> <td>8,122</td> <td>9,386</td> <td>1,264</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>105,302</td> <td>107,320</td> <td>2,018</td> </tr> </tbody> </table>					(単位千円)				当初	決算見込	補正額	市内私立保育所運営費	97,180	97,934	754	市外委託保育所運営費	8,122	9,386	1,264	合計	105,302	107,320	2,018	財源の内訳 (単位:千円)	
		(単位千円)																								
	当初	決算見込	補正額																							
市内私立保育所運営費	97,180	97,934	754																							
市外委託保育所運営費	8,122	9,386	1,264																							
合計	105,302	107,320	2,018																							
事業の成果	<p>【入所人数】</p> <p>しらゆり保育園 (当初)105名 (見込)114名</p> <p>市外委託保育所 (当初) 7名 (見込) 14名</p> <p>現在榛原地域では公立保育所だけでは、待機児童が発生する。民間保育所があることにより、待機児童の発生を食い止め、市民の子育て支援の充実を図っている。</p> <p>当初、見込んでいた児童数を超える入所児童数のため増額補正する。</p>				分担金	1,045																				
					使用料																					
					国費	17																				
					県費	8																				
					市債																					
					その他																					
一般財源		948																								
補正額		2,018																								
H26補正前予算額		107,745																								
H26現計予算額		109,763																								
事業の目標	宇陀市子ども・子育て支援事業計画に基づき、待機児童の発生をおさえるよう民間保育所の事業拡大を含め、市民の子育てをサポートしていく。保育を必要とする児童を居住地の市町村以外の市町村にある保育所に入所させ広域入所の需要に対処する。				特定財源の状況																					
					保育所保護者負担金 1,045千円 保育所運営費負担金(国費) 17千円 保育所運営費負担金(県費) 8千円																					
備考																										

事業区分	新規	事業名	病後児保育室整備事業										
所管課	126	子ども支援課	(健康福祉部)		宇陀市予算								
事業の目的	保護者が就労している場合等において、子どもの病気が回復期にあるときに、自宅で保育が困難な場合に病後児保育室において保育を実施する。				区分	No.	区分名						
					款	3	民生費						
					項	2	児童福祉費						
					目	3	児童福祉施設費						
細目	1	本庁児童福祉施設費											
根拠条例等													
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち												
H26年度事業の概要	大宇陀幼稚園内に病後児保育室開室に向けて整備を行う。				財源の内訳 (単位:千円)								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>236</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>1,216</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,452</td> </tr> </tbody> </table>				(千円)		需用費	236	備品購入費	1,216	計	1,452	分担金
(千円)													
需用費	236												
備品購入費	1,216												
計	1,452												
事業の成果	子どもが病気になり回復期の児童を保育することにより、保護者が安心して子育てができる。				使用料								
					国費								
					県費	901							
					市債								
					その他								
					一般財源	551							
事業の目標	平成27年度病後児保育室開室に向けて準備を行う。				補正額	1,452							
					H26補正前予算額								
					H26現計予算額	1,452							
備考					特定財源の状況								
					病後児保育事業補助金 901千円								

事業区分	新規	事業名	こども園開園事業											
所管課	126	子ども支援課	(健康福祉部)		宇陀市予算									
事業の目的	新たなこども園法による幼保連携型認定こども園(大宇陀こども園、室生こども園)開園に向けて、準備を行う。				区分	No.	区分名							
					款	3	民生費							
					項	2	児童福祉費							
					目	3	児童福祉施設費							
					細目	1	本庁児童福祉施設費							
根拠条例等	◆認定こども園法 ◆宇陀市認定こども園条例等													
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち													
H26年度事業の概要	こども園開園に向けての案内看板等の整備を行う				財源の内訳 (単位:千円)									
					分担金									
事業の成果	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>876</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>106</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>982</td> </tr> </tbody> </table>				(千円)		需用費	876	備品購入費	106	計	982	使用料	
					(千円)									
					需用費	876								
					備品購入費	106								
					計	982								
					国費									
					県費									
市債														
その他														
一般財源	982													
補正額	982													
H26補正前予算額														
H26現計予算額	982													
事業の目標					特定財源の状況									
備考														

事業区分	継続	事業名	ひとり親等医療費助成事業県費補助金精算による返還		
所管課	101	保険年金課 (市民環境部)	宇陀市予算		
事業の目的	前年度のひとり親等医療費助成事業県費補助金を精算し、超過交付額を返還することで適正な補助金の執行を図る。		区分	No.	区分名
			款	3	民生費
			項	2	児童福祉費
			目	6	ひとり親家庭等福祉費
細目	1	本庁ひとり親家庭等福祉費			
根拠条例等	奈良県心身障害者医療費助成事業補助金交付要綱				
総合計画					
H26年度事業の概要	H25年度ひとり親等医療費助成事業県費補助金の精算を行い、超過交付額を返還する。			財源の内訳 (単位:千円)	
	平成25年度 ひとり親等医療費助成事業 助成件数 4,909件 ①県補助基本額 11,019,364円 ②県助成額①*1/2 5,509,682円 ③H25年度受入済額 5,5720,000円 ④返還額②-③ 210,318円 ⑤当初予算額 1,000円 補正額④-⑤ 209,318円			分担金	
事業の成果	◆過去のひとり親等医療費県費補助金精算状況 平成23年度・・・45,915円の追加交付 平成24年度・・・294,875円の返還 平成25年度・・・159,565円の追加交付			使用料	
				国費	
				県費	
				市債	
			その他		
			一般財源	210	
			補正額	210	
			H26補正前予算額	1	
			H26現計予算額	211	
事業の目標	補助金の適正な執行を図る。			特定財源の状況	
備考					

事業区分	継続	事業名	ひとり親家庭等福祉費				
所管課	126	子ども支援課	(健康福祉部)		宇陀市予算		
事業の目的	ひとり親家庭に対するきめ細やかな福祉サービスの展開と経済的自立を支援する。				区分	No.	区分名
					款	3	民生費
					項	2	児童福祉費
					目	6	ひとり親家庭等福祉費
					細目	1	本庁ひとり親家庭等福祉費
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち						
H26年度事業の概要	平成25年度母子家庭等総合対策支援事業費国庫補助金の返還金 $100,000円 \times 3/4 = 75,000円$				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	25年度の実績と交付済額の差額を返還				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	75	
補正額	75						
H26補正前予算額	6,328						
H26現計予算額	6,403						
事業の目標	ひとり親家庭等が経済的に自立し、生き生きとした生活が送れるように支援する。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	新規	事業名	過年度国庫支出金返還金				
所管課	121	厚生保護課	(健康福祉部)		宇陀市予算		
事業の目的	平成25年度生活保護費等国庫負担金精算に伴う返還金及び平成25年度生活保護セーフティネット支援対策事業費補助金(適正化事業)精算に伴う返還金				区分	No.	区分名
					款	3	民生費
					項	3	生活保護費
					目	1	生活保護総務費
					細目	1	生活保護総務費
根拠条例等	生活保護法第19条(第1号法定受託事務)						
総合計画	基本計画 第2章 第6節 心豊かな地域福祉の充実						
H26年度 事業の概要	生活保護費等国庫負担金 (円)				財源の内訳 (単位:千円)		
	平成25年度予算額	補助金受入額	実績額	差額	分担金		
	696,817,000	520,076,000	515,375,706	4,700,294	使用料		
	生活保護セーフティネット支援対策事業費補助金 (円)				国費		
	平成25年度予算額	補助金受入額	実績額	差額	県費		
2,647,000	2,224,000	2,103,000	121,000	市債			
事業の成果					その他		
					一般財源	4,822	
					補正額	4,822	
					H26補正前予算額		
					H26現計予算額	4,822	
事業の目標						特定財源の状況	
備考							

事業区分	継続	事業名	生活保護支給事務																																	
所管課	121	厚生保護課	(健康福祉部)																																	
事業の目的	資産や能力の活用、扶養義務者からの援助、その他あらゆる手立てを講じてもお生活していくことが困難な方に対し、国の責務に於いて、最低限度の保障をすると共に、自立を助長することを目的とする。																																			
	区分	No.	区分名																																	
	款	3	民生費																																	
	項	3	生活保護費																																	
	目	2	扶助費																																	
細目	1	扶助費																																		
根拠条例等	生活保護法第19条(第1号法定受託事務)																																			
総合計画	基本計画 第2章 第6節 心豊かな地域福祉の充実																																			
H26年度事業の概要	平成26年4月1日の宇陀市の保護動向については、世帯数308世帯の439人、保護率13.14%であり、奈良県では15.68%である。直近の10月1日現在では319世帯の450人でこれまでの横ばいから増加に転じている。 医療費については、近年増加傾向にある中で、25年3月診療分に於いて入院37人、入院外451人であったが、直近の8月診療分では、入院38人、入院外495人と増加傾向にあるため、医療扶助に不足が生じる。			財源の内訳 (単位:千円)																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>予算額</th> <th>決算見込額</th> <th>不足額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療扶助</td> <td>380,928</td> <td>410,928</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>380,928</td> <td>410,928</td> <td>30,000</td> </tr> </tbody> </table>				予算額	決算見込額	不足額	医療扶助	380,928	410,928	30,000	計	380,928	410,928	30,000	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>22,500</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>7,500</td> </tr> <tr> <td>補正額</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>H26補正前予算額</td> <td>380,928</td> </tr> <tr> <td>H26現計予算額</td> <td>410,928</td> </tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費	22,500	県費		市債		その他		一般財源	7,500	補正額	30,000	H26補正前予算額	380,928	H26現計予算額
	予算額	決算見込額	不足額																																	
医療扶助	380,928	410,928	30,000																																	
計	380,928	410,928	30,000																																	
分担金																																				
使用料																																				
国費	22,500																																			
県費																																				
市債																																				
その他																																				
一般財源	7,500																																			
補正額	30,000																																			
H26補正前予算額	380,928																																			
H26現計予算額	410,928																																			
事業の成果																																				
事業の目標	医療扶助として、被保護者及び社保支払基金を通じ医療機関に遅延なく支給する。			特定財源の状況																																
				生活保護費国庫負担金 22,500千円																																
備考																																				

事業区分	継続	事業名	簡易水道繰出金				
所管課	103	環境対策課	(市民環境部)		宇陀市予算		
事業の目的	水道法の規定に基づき、宇陀市においても水道事業を実施。給水人口12,633人(平成26年8月末)の加入者に対して安心・安全・安定した飲料水の供給をめざし、経営基盤を図りながら、水道施設の管理・運営を行うため一般会計から繰り出しを行う。				区分	No.	区分名
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	5	簡易水道費
					細目	1	簡易水道費
根拠条例等	宇陀市簡易水道事業の設置等に関する条例、宇陀市簡易水道事業給水条例						
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備						
H26年度事業の概要	簡易水道事業繰出金2,464千円の増額				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	今後とも安心・安全・安定した飲料水の供給を行う。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	2,464	
補正額	2,464						
H26補正前予算額	292,951						
H26現計予算額	295,415						
事業の目標					特定財源の状況		
備考	簡易水道事業においては、経費の削減を図り、一般会計からの繰入金金の減少に努める。						

事業区分	継続	事業名	東宇陀環境衛生組合負担金事業(焼却炉等整備工事分)			
所管課	103	環境対策課	(市民環境部)			
			宇陀市予算			
事業の目的	清掃事業(一般行政経費)については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るもので、し尿処理及び可燃性ごみの焼却を適正に行う。			区分	No.	区分名
				款	4	衛生費
				項	2	清掃費
				目	1	清掃総務費
細目	1	清掃総務費				
根拠条例等	宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例					
総合計画	基本計画 第1章 第2節 生活環境の整備・第3節 循環型社会の構築					
H26年度事業の概要	東宇陀環境衛生組合負担金の増額 (1・2号焼却炉等整備工事負担金)			財源の内訳 (単位:千円)		
	負担金増加総額6,568千円×76.53%=5,027千円			分担金		
事業の成果	平成26年度東宇陀環境衛生組合処理経費按分率			使用料		
	宇陀市・・・76.53%			国費		
	曾爾村・・・11.625%			県費		
	御杖村・・・11.85%			市債	4,800	
	按分率算出基礎ゴミ量(平成22～24年平均)			その他		
	宇陀市室生・・・ 971,110kg			一般財源	227	
	曾爾村 382,930kg			補正額	5,027	
御杖村 390,270kg			H26補正前予算額	105,706		
宇陀市榛原.....1,550,103kg			H26現計予算額	110,733		
事業の目標	東宇陀クリーンセンターの適正な施設管理運営に努める。			特定財源の状況		
				過疎債	1,800千円	
			合併特例債	3,000千円		
備考						

事業区分	継続	事業名	宇陀市里山の広葉樹林再生事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市予算		
事業の目的	拡大造林政策により住居地周辺の里山にまで植林されたスギ・ヒノキが利用されずに荒廃し放置されている。 国、県補助の対象とならない、里山の人工林を整備する市民活動に補助を行い、深い根の広葉樹による土砂崩れなどの災害対策や水源涵養を含め、新緑から紅葉まで四季の彩りなどの景観・環境保全等、里山に求められる多面的機能の回復を図るべく樹種転換を推進する				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	2	林業費
					目	2	林業振興費
細目	1	林業振興費					
根拠条例等	宇陀市里山の広葉樹林再生事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第1章 第1節 自然環境の保全と活用						
H26年度事業の概要	人家から50m程度までのスギ・ヒノキを中心とした里山の針葉樹林を伐採し、広葉樹の苗木を植栽し育成する経費を補助する。 当初 1事業地当たり 500千円×2地区=1,000千円 補正後 1事業地当たり 500千円×3地区=1,500千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	里山整備を早急に進めることから、地域ぐるみで取り組む団体の機運を損ねることなく瞬時に対応し、その実施による波及効果から今後更なる里山整備の拡充を図る。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	500	
補正額	500						
H26補正前予算額	1,000						
H26現計予算額	1,500						
事業の目標	大宇陀・菟田野・榛原と合計3箇所の樹種転換誘導をはかる。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	ウッピー商品券発行委託事業																												
所管課	146	商工観光課 (農林商工部)	宇陀市予算																												
事業の目的	市内事業者にのみ有効な宇陀市内流通商品券を発行し、市内における購買活動の増進、内需振興を図る。			区分	No.	区分名																									
				款	6	商工費																									
				項	1	商工費																									
				目	1	商工振興費																									
				細目	1	本庁商工振興費																									
根拠条例等																															
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化																														
H26年度事業の概要	まちづくり支援課事業である 「住宅リフォーム助成」の利用者増加に伴う印刷費等の増加 ・住宅リフォーム助成事業の増加 8,000千円⇒12,000千円(4,000千円増加) ・委託先:宇陀商工会 <予算概要> ・増額に伴う印刷費 32.4円×8,000枚×1.08 = 279,936円 ・増額に伴う事務費 50,400円 合計 330,336円			財源の内訳 (単位:千円)																											
				分担金																											
事業の成果	<利用状況> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th colspan="2">使用状況</th> <th>換金期限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">24</td> <td>発行金額</td> <td>11,833,500円</td> <td rowspan="2">平成25年 12月31日</td> </tr> <tr> <td>換金額</td> <td>102件</td> <td>11,788,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">25</td> <td>発行金額</td> <td>20,993,000円</td> <td rowspan="2">平成26年 12月31日</td> </tr> <tr> <td>換金額</td> <td>273件</td> <td>18,821,500円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">26</td> <td>発行金額</td> <td>7,569,500円</td> <td rowspan="2">平成27年 12月31日</td> </tr> <tr> <td>換金額</td> <td>140件</td> <td>2,843,000円</td> </tr> </tbody> </table> ※ 平成26年度分については9月末現在			年度	使用状況		換金期限	24	発行金額	11,833,500円	平成25年 12月31日	換金額	102件	11,788,000円	25	発行金額	20,993,000円	平成26年 12月31日	換金額	273件	18,821,500円	26	発行金額	7,569,500円	平成27年 12月31日	換金額	140件	2,843,000円	使用料		
				年度	使用状況		換金期限																								
				24	発行金額	11,833,500円	平成25年 12月31日																								
					換金額	102件		11,788,000円																							
				25	発行金額	20,993,000円	平成26年 12月31日																								
					換金額	273件		18,821,500円																							
				26	発行金額	7,569,500円	平成27年 12月31日																								
換金額	140件	2,843,000円																													
国費																															
県費																															
市債																															
その他																															
一般財源	331																														
補正額	331																														
H26補正前予算額	2,500																														
H26現計予算額	2,831																														
事業の目標	宇陀市内のみ利用できる流通商品券の発行により、市内での購買活動を増進し、商工業の発展、地域経済の活性化を図る。			特定財源の状況																											
備考																															

事業区分	新規	事業名	保養センター美榛苑施設改修事業				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市予算		
事業の目的	本厨房から2階の大宴会場へ料理等運搬に必須の配膳用エレベーターの老朽劣化を改修し、安全性の確保と、施設の宴会休憩事業を安定化させるため、一般会計から繰り出す。また、現在自動停止を繰り返すなど不安定な状況にある本館温泉ヒーターのヒートシステムの改修工事を行い、機能を安定化させるため、一般会計から繰り出す。以上の繰り出しにより、指定管理者による更なる効率的、効果的な運営を行う。				区分	No.	区分名
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	3	美榛苑費
細目	1	美榛苑費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興						
H26年度事業の概要	・配膳用エレベーター改修工事 本厨房横、2階大宴会場に料理等を運ぶ配膳用エレベーターの改修工事を行う $1,577,000円 \times 1.08 = 1,703,160円$ ・本館温水ヒーター改修工事 宿泊・宴会温泉2槽の昇温、給湯、奥2F、本館3F共有スペースの暖房等の機能を担う本館棟の温水ヒーターを改修工事を行う $4,011,700円 \times 1.08 = 4,332,636円$				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	配膳用エレベーターを改修工事することにより、保養センター美榛苑の昼の日帰り食事、夜の宴会、宿泊食事にも対応することができ、当施設の宴会食事業務を安定して行うことができる。また、宿泊・宴会温泉2槽の昇温給湯、奥2F、本館3F、共有スペースの暖房等の機能を担う本館棟の温水ヒーターの改修工事を行うことにより、宿泊・宴会入浴事業の安定化、又は奥2F、共有スペースの暖房機能の安定化により宿泊事業の安定を図ることができる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	6,036	
補正額	6,036						
H26補正前予算額							
H26現計予算額	6,036						
事業の目標	保養センター美榛苑における宴会業務は中心的なものであり、大宴会場へ通じる配膳用エレベーターを改修し、宴会業務の安定化をはかり、そして各種団体の宿泊、宴会の誘客につなげる。また、奥2F、本館3F、共有スペースの暖房機能を安定化させる事は、当施設の宿泊事業にとって必須のものであるから、これら多機能の側面を担う当温水ヒーターを改修し、それぞれの機能を充実安定化させることにより、当保養センター美榛苑の事業の充実と安定化を図る。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	道路維持事業				
所管課	181	建設課	(建設部)		宇陀市予算		
事業の目的	宇陀市道の中でも特に国・県道とアクセスしている主要幹線道路について、道路の維持補修及び適正な管理を行い、道路利用者の安全性、利便性の向上を図る。				区分	No.	区分名
					款	7	土木費
					項	2	道路橋梁費
					目	2	道路維持費
細目	1	道路維持費					
根拠条例等	「道路法第42条」(道路の維持又は保全)						
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備						
H26年度事業の概要	道路維持事業				財源の内訳 (単位:千円)		
	変更前	雪寒対策委託料	343千円		分担金		
		道路舗装維持補修工事	48,000千円		使用料		
		原材料費	6,200千円		国費		
		合計	54,543千円		県費		
	変更後	幹線道路除草等	6,280千円		市債		
		雪寒対策委託料	1,595千円		その他		
		道路舗装維持補修工事	57,468千円		一般財源	18,240	
		原材料費	7,440千円		補正額	18,240	
		合計	72,783千円		H26補正前予算額	54,543	
		差引	18,240千円		H26現計予算額	72,783	
事業の成果	道路利用者の安全性の確保及び利便性が向上する。						
事業の目標	道路利用者の安全性の確保及び利便性の向上。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	急傾斜地崩壊対策事業負担金				
所管課	181	建設課	(建設部)		宇陀市予算		
事業の目的	奈良県土砂対策基本方針に基づき、代替性のない避難場所や自力で避難が困難な方が24時間入居している災害時要援護者施設関連を守る対策を優先的に実施する。				区分	No.	区分名
					款	7	土木費
					項	3	河川費
					目	1	河川総務費
細目	1	本庁河川総務費					
根拠条例等	奈良県土砂対策基本方針						
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現						
H26年度事業の概要	継続事業の早期完了及び代替性のない避難施設を優先的に実施 菟田野下芳野地区(菟田野芳野地区体育館) 菟田野佐倉地区(菟田野農家高齢者創作館) 大宇陀野依地区(旧野依小学校) 室生龍口地区 負担金 変更前 7,688千円 変更後 8,707千円 差引計 1,019千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金	▲ 363	
事業の成果	災害時の避難施設において、急傾斜地崩壊対策工事を行い、地域住民の安全を確保する。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
一般財源	1,382						
補正額	1,019						
H26補正前予算額	7,688						
H26現計予算額	8,707						
事業の目標	継続事業の早期完了及び奈良県土砂対策基本方針に基づき、避難施設において対策工事を行い、地域住民を土砂災害から守り、安全を確保する。				特定財源の状況		
					急傾斜地崩壊防止対策負担金 ▲363千円		
備考							

事業区分	新規	事業名	まちづくり交付金国庫補助精算金				
所管課	161	都市計画課	(建設部)		宇陀市予算		
事業の目的	平成20年度より5カ年でまちづくり交付金を活用し、都市計画道路東町西峠線・天満台東交流センター・榛原駅南商店街の街路灯設置・榛原駅観光案内所(うだ観処)の建設・「あぶらや」の改修工事・新規イベントの実施・文化財調査・講演等を実施し、榛原地域の活性化を図ってきた。5カ年のまちづくり交付金を精算し、超過交付金額を返還することで、適正な補助金の執行を図る。				区分	No.	区分名
					款	7	土木費
					項	4	都市計画費
					目	1	都市計画総務費
細目	1	本庁都市計画総務費					
根拠条例等	都市再生特別措置法、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律						
総合計画							
H26年度事業の概要	・まちづくり交付金事業全体事業費 1,187,030,599円(事業費)×0.4=474,812,239円 交付金額 495,600,000円(受入済額)－474,812,239円(確定額) =20,787,761円(返還額)				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	・まちづくり交付金事業 都市計画道路 東町西峠線 1,068,708,399円 天満台東交流センター 55,356,000円 榛原駅南商店街街路灯設置 7,499,300円 榛原駅前観光案内所(うだ観処)建設 18,574,500円 「あぶらや」改修工事 30,079,600円 新規イベントの実施 4,622,000円 文化財調査・資料作成及び講演会 2,190,800円				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	20,788	
補正額	20,788						
H26補正前予算額							
H26現計予算額	20,788						
事業の目標	補助金等の適正な執行を図る。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	新規	事業名	旧笠間小学校跡地活用事業																								
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)			宇陀市予算																					
事業の目的	旧笠間小学校跡地の土地境界確定及び土地建物の鑑定評価を行い、跡地活用に係る準備を行う。					区分	No.	区分名																			
						款	9	教育費																			
						項	1	教育総務費																			
						目	2	事務局費																			
細目	1	本庁事務局費																									
根拠条例等																											
総合計画																											
H26年度事業の概要	旧笠間小					財源の内訳 (単位:千円)																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>細節</th> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>手数料</td> <td>0</td> <td>548</td> <td>548</td> <td>鑑定手数料</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>地籍調査業務委託</td> <td>0</td> <td>3,603</td> <td>3,603</td> <td>用地確定</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>0</td> <td>4,151</td> <td>4,151</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	細節	科目	補正前	補正額	補正後	備考	役務費	手数料	0	548	548	鑑定手数料	委託料	地籍調査業務委託	0	3,603	3,603	用地確定	合計		0	4,151	4,151		分担金	
細節	科目	補正前	補正額	補正後	備考																						
役務費	手数料	0	548	548	鑑定手数料																						
委託料	地籍調査業務委託	0	3,603	3,603	用地確定																						
合計		0	4,151	4,151																							
事業の成果	学校跡地整理事業 平成23年度 旧田原小学校用地境界確定業務 平成23年度 旧宇太小学校用地境界確定業務 平成25年度 旧多田小学校用地境界確定業務 (用地確定困難な事情により中断) 平成26年度 旧下芳野小学校校舎解体業務 平成26年度 旧宇賀志小学校用地境界確定業務					使用料																					
						国費																					
						県費																					
						市債																					
						その他																					
						一般財源	4,151																				
補正額	4,151																										
H26補正前予算額																											
H26現計予算額	4,151																										
事業の目標	廃校施設の整理を行い、跡地活用に対応できる体制を整える。					特定財源の状況																					
備考																											

事業区分	新規	事業名	学校施設整備事業【(仮)室生小学校体育館等改築】
------	----	-----	---------------------------------

所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)	宇陀市予算
-----	-----	-------	------------	-------

事業の目的	室生地域の豊かな自然環境のもと、子供たちの健やかな成長・発達を促し、豊かな人間性を育む施設として、また、生涯学習の拠点としての地域開放やエコスクール、情報環境、防災拠点機能の充実など様々な機能を備えた体育館の改築整備を行う。 又、平成28年4月に室生地域小学校の再編統合に合わせた校舎の大規模改修工事も実施し、教育環境の改善を図るとともに、建物の耐久性を図る。			区分	No.	区分名
	款	9	教育費			
	項	2	小学校費			
	目	3	耐震化事業費			
	細目	1	耐震化事業費			

根拠条例等	公立学校施設に係る大規模地震対策関係法令及び地震防災対策関係法令の運用細目
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実

H26年度 事業の概要	細節	科目	補正前	補正額	補正後	備考
	需用費	消耗品費等		630	630	事務費
	役務費	手数料		1,371	1,371	確認申請等手数料
	委託料	設計業務		0	0	
		監理業務		25,000	25,000	
		登記業務		2,000	2,000	
	使用料及び賃借料			1,118	1,118	
	工事請負費	建設工事		926,085	926,085	耐震補強等工事
	公有財産購入費	土地購入		1,984	1,984	
	備品購入費	学校管理備品	0	0	0	学校管理備品
	負補交	太陽光設置負担金	0	350	350	
	合計		0	958,538	958,538	

財源の内訳 (単位:千円)	
分担金	
使用料	
国費	205,255
県費	
市債	763,700
その他	
一般財源	▲ 10,417
補正額	958,538
H26補正前予算額	
H26現計予算額	958,538

事業の成果	■学校施設整備事業
	H24 大宇陀小学校建設事業
	H25 榛原小学校校舎耐震補強等工事 大宇陀中学校校舎耐震補強等工事
	H26 榛原東小学校屋内運動場耐震補強等工事 室生中学校屋内運動場耐震補強等工事 榛原小学校屋内運動場改築工事 榛原東小学校太陽光発電装置新設工事 室生中学校校舎トイレ改修工事

事業の目標	平成24年に策定した『宇陀市学校施設耐震化推進計画』に基づき、平成27年度末に市内の小中学校の耐震率100%を目指す。 又、老朽化した建物の大規模改修工事を行い、教育環境の改善を図り、もって学校教育の円滑な実施に資するとともに、あわせて建物の耐久性の確保を図る。
-------	--

特定財源の状況
公立学校施設整備費負担金 159,055千円
学校施設環境改善交付金 46,200千円
過疎対策事業債 763,700千円

備考	■現施設データ 屋内運動場 S49.12 S造 564㎡ Is値0.15 校舎 S58.11 2,247㎡ 新耐震 ■工事概要 屋内運動場改築 プール・旧屋内運動場解体 道路工事
----	---

事業区分	新規	事業名	学校施設整備事業【榛原西小学校体育館耐震補強】				
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算		
事業の目的	学校施設は、児童が一日の大半を過ごす活動の場であり、非常災害時には地域住民の応急的な避難場所としての役割を果たすことから、施設の耐震化を進める。 又同時に大規模改修工事も実施し、教育環境の改善を図るとともに、建物の耐久性を図る。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	2	小学校費
					目	3	耐震化事業費
細目	1	耐震化事業費					
根拠条例等	公立学校施設に係る大規模地震対策関係法令及び地震防災対策関係法令の運用細目						
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実						
H26年度 事業の概要	細節	科目	補正前	補正額	補正後	備考	
	需用費	消耗品費等	10	311	321	事務費	
	役務費	手数料	300	283	583	確認申請等手数料	
	委託料	設計業務	9,000	-2,000	7,000		
		監理業務		12,000	12,000		
		登記業務			0		
	使用料及び賃借料			0	0		
	工事請負費	建設工事		200,000	200,000	耐震補強等工事	
	公有財産購入費	土地購入			0		
	備品購入費	学校管理備品	0	4,227	4,227	学校管理備品	
負補交	太陽光設置負担金	0	350	350			
合計		9,310	215,171	224,481			
事業の成果	■学校施設整備事業 H24 大宇陀小学校建設事業 H25 榛原小学校校舎耐震補強等工事 大宇陀中学校校舎耐震補強等工事 H26 榛原東小学校屋内運動場耐震補強等工事 室生中学校屋内運動場耐震補強等工事 榛原小学校屋内運動場改築工事 榛原東小学校太陽光発電装置新設工事 室生中学校校舎トイレ改修工事						
	財源の内訳 (単位:千円)						
	分担金						
	使用料						
	国費	25,866					
	県費						
市債	187,100						
その他							
一般財源	2,205						
補正額	215,171						
H26補正前予算額	9,310						
H26現計予算額	224,481						
事業の目標	平成24年に策定した『宇陀市学校施設耐震化推進計画』に基づき、平成27年度末に市内の小中学校の耐震化率100%を目指す。 又、老朽化した建物の大規模改修工事を行い、教育環境の改善を図り、もって学校教育の円滑な実施に資するとともに、あわせて建物の耐久性の確保を図る。						
	特定財源の状況 学校施設環境改善交付金 25,866千円 全国防災事業債 64,600千円 緊急防災・減災事業債 122,500千円						
備考	■現施設データ 屋内運動場 S53.3 S造 810㎡ Is値0.45						
	■工事概要 屋内運動場耐震補強工事・大規模改修工事						

事業区分	新規	事業名	学校施設整備事業【室生中学校校舎等改修】																																													
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算																																											
事業の目的	平成28年4月に室生地域小学校の再編統合に向けて校舎の大規模改修工事を実施する。工事期間中の仮校舎として中学校の空き教室を利用するため、教育環境の改善を図るとともに、今後効果的に建物利用が図れるよう建物改修を行う。				区分 No.	区分名																																										
					款	9	教育費																																									
					項	3	中学校費																																									
					目	1	学校管理費																																									
細目	1	本庁中学校管理費																																														
根拠条例等	公立学校施設に係る大規模地震対策関係法令及び地震防災対策関係法令の運用細目																																															
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実																																															
H26年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th>細節</th> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>600</td> <td>100</td> <td>700</td> <td>事務費</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>手数料</td> <td></td> <td>130</td> <td>130</td> <td>セコム設置</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>監理業務</td> <td>4,000</td> <td>800</td> <td>4,800</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>改修工事</td> <td>45,000</td> <td>35,178</td> <td>80,178</td> <td>耐震補強等工事</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> <td></td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> <td>学校管理備品</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>49,600</td> <td>37,208</td> <td>86,808</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				細節	科目	補正前	補正額	補正後	備考	需用費	消耗品費	600	100	700	事務費	役務費	手数料		130	130	セコム設置	委託料	監理業務	4,000	800	4,800		工事請負費	改修工事	45,000	35,178	80,178	耐震補強等工事	備品購入費			1,000	1,000	学校管理備品	合計		49,600	37,208	86,808		財源の内訳 (単位:千円)	
	細節	科目	補正前	補正額	補正後	備考																																										
需用費	消耗品費	600	100	700	事務費																																											
役務費	手数料		130	130	セコム設置																																											
委託料	監理業務	4,000	800	4,800																																												
工事請負費	改修工事	45,000	35,178	80,178	耐震補強等工事																																											
備品購入費			1,000	1,000	学校管理備品																																											
合計		49,600	37,208	86,808																																												
事業の成果	■学校施設整備事業 H24 大宇陀小学校建設事業 H25 榛原小学校校舎耐震補強等工事 大宇陀中学校校舎耐震補強等工事 H26 榛原東小学校屋内運動場耐震補強等工事 室生中学校屋内運動場耐震補強等工事 榛原小学校屋内運動場改築工事 榛原東小学校太陽光発電装置新設工事 室生中学校校舎トイレ改修工事				分担金																																											
					使用料																																											
					国費																																											
					県費																																											
					市債	37,600																																										
					その他																																											
				一般財源	▲ 392																																											
				補正額	37,208																																											
				H26補正前予算額	49,600																																											
				H26現計予算額	86,808																																											
事業の目標	老朽化した建物の大規模改修工事を行い、教育環境の改善を図り、もって学校教育の円滑な実施に資するとともに、あわせて建物の耐久性の確保を図る。				特定財源の状況 過疎対策事業債 37,600千円																																											
備考	■現施設データ 1-2棟校舎 S42.3 RC造 2,245㎡ 補強済 3棟技術室棟 S42.3 RC造 325㎡ 耐震不要 ■工事概要 大規模改修工事																																															

事業区分	新規	事業名	学校施設整備事業【榛原中学校校舎耐震補強】																																																							
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算																																																					
事業の目的	学校施設は、児童が一日の大半を過ごす活動の場であり、非常災害時には地域住民の応急的な避難場所としての役割を果たすことから、施設の耐震化を進める。 又同時に大規模改修工事も実施し、教育環境の改善を図るとともに、建物の耐久性を図る。				区分 No. 区分名 款 9 教育費 項 3 中学校費 目 4 耐震化事業費 細目 1 耐震化事業費																																																					
	根拠条例等	公立学校施設に係る大規模地震対策関係法令及び地震防災対策関係法令の運用細目																																																								
	総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実																																																								
	H26年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th>細節</th> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>10</td> <td>413</td> <td>423</td> <td>事務費</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>手数料</td> <td>800</td> <td>130</td> <td>930</td> <td>セコム設置</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">委託料</td> <td>設計業務</td> <td>25,000</td> <td>-6,000</td> <td>19,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>監理業務</td> <td></td> <td>23,000</td> <td>23,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>リース料</td> <td></td> <td>3,240</td> <td>3,240</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>耐震補強等工事</td> <td></td> <td>570,000</td> <td>570,000</td> <td>耐震補強等工事</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>学校管理備品</td> <td></td> <td>13,000</td> <td>13,000</td> <td>学校管理備品</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>25,810</td> <td>603,783</td> <td>629,593</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				細節	科目	補正前	補正額	補正後	備考	需用費	消耗品費	10	413	423	事務費	役務費	手数料	800	130	930	セコム設置	委託料	設計業務	25,000	-6,000	19,000		監理業務		23,000	23,000		使用料及び賃借料	リース料		3,240	3,240		工事請負費	耐震補強等工事		570,000	570,000	耐震補強等工事	備品購入費	学校管理備品		13,000	13,000	学校管理備品	合計		25,810	603,783	629,593	
細節		科目	補正前	補正額	補正後	備考																																																				
需用費	消耗品費	10	413	423	事務費																																																					
役務費	手数料	800	130	930	セコム設置																																																					
委託料	設計業務	25,000	-6,000	19,000																																																						
	監理業務		23,000	23,000																																																						
使用料及び賃借料	リース料		3,240	3,240																																																						
工事請負費	耐震補強等工事		570,000	570,000	耐震補強等工事																																																					
備品購入費	学校管理備品		13,000	13,000	学校管理備品																																																					
合計		25,810	603,783	629,593																																																						
事業の成果	■学校施設整備事業 H24 大宇陀小学校建設事業 H25 榛原小学校校舎耐震補強等工事 大宇陀中学校校舎耐震補強等工事 H26 榛原東小学校屋内運動場耐震補強等工事 室生中学校屋内運動場耐震補強等工事 榛原小学校屋内運動場改築工事 榛原東小学校太陽光発電装置新設工事 室生中学校校舎トイレ改修工事																																																									
事業の目標	平成24年に策定した『宇陀市学校施設耐震化推進計画』に基づき、平成27年度末に市内の小中学校の耐震化率100%を目指す。 又、老朽化した建物の大規模改修工事を行い、教育環境の改善を図り、もって学校教育の円滑な実施に資するとともに、あわせて建物の耐久性の確保を図る。				特定財源の状況 学校施設環境改善交付金 130,558千円 全国防災事業債 200,000千円 緊急防災・減災事業債 263,000千円																																																					
備考	■現施設データ 20棟校舎 S55.9 RC造 1,717㎡ Is値0.49 21棟校舎 S57.5 RC造 2,767㎡ Is値0.33 ■工事概要 校舎棟耐震補強工事・大規模改修工事																																																									

事業区分	新規	事業名	全国高校総体事業費				
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算		
事業の目的	教育活動の一環として、高等学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図ると共に生徒相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年を育成する。また、全国高校総体を実施することで、スポーツを基軸にした奈良県東部振興を図る。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	6	保健体育費
					目	1	保健体育総務費
細目	3	全国高校総体事業費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第4章 第5節 スポーツ・レクリエーションの充実						
H26年度事業の概要	実行委員会により会場装飾により来場者のおもてなし実施 実行委員会補助金1,108千円 高校総体空手道競技開催に合わせ、プランター250鉢を会場その他に装飾設置する。育苗から開花までを委託する予定。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	・大会を実施することで、宇陀市を全国にPRする。 ・スポーツの振興によりウェルネスシティの一翼を担う。 ・奈良県東部振興に寄与する。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,108	
補正額	1,108						
H26補正前予算額							
H26現計予算額	1,108						
事業の目標	大会を実施し、スポーツを基軸とした奈良県東部振興を図る。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	農地・農業用施設災害復旧事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市予算		
事業の目的	平成26年8月9日～10日の台風11号豪雨により、農地・農業用施設に甚大な被害を受け、農業生産の維持と経営の安定を図るため、被災者より復旧申請のあった被災箇所の復旧を行う。				区分	No.	区分名
					款	10	災害復旧費
					項	1	農林業施設災害復旧費
					目	1	農業災害復旧費
細目	1	農業災害復旧費					
根拠条例等							
総合計画							
H26年度事業の概要	被災者からの申請内容 農地災害復旧 12件 18,900,000円(当初1,000,000円)△17,900,000円 農業施設災害復旧 3件 8,208,000円(当初2,000,000円)△ 6,208,000円 計 15件 27,108,000円(当初3,000,000円)△24,108,000円 測量設計業務委託 一式 3,802,000円(当初 500,000円)△ 3,302,000円 合計 30,910,000円(当初3,500,000円)△27,410,000円 事業予定額30,910,000円－予算額3,500,000円＝増額27,410,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金	367	
事業の成果	被災した農地・農業用施設を復旧することにより、農業生産の維持と安定化が図れる。 ※補助率等参考 農地災害 県費 18,900,000円×93%＝17,577,000円 市費 18,900,000円×3.5%＝ 661,500円 地元 18,900,000円×3.5%＝ 661,500円 施設災害 県費 8,208,000円×93%＝ 7,633,440円 市費 8,208,000円×4.55%＝ 373,464円 地元 8,208,000円×2.45%＝ 201,096円 測量設計業務委託 市費 3,802,000円×100%＝3,802,000円 県費計 25,210,440円≒25,210千円 市費計 4,836,964円≒ 4,838千円 地元計 862,596円≒ 862千円				使用料		
					国費		
					県費	23,410	
					市債		
					その他		
					一般財源	3,633	
補正額	27,410						
H26補正前予算額	3,500						
H26現計予算額	30,910						
事業の目標	現状復旧				特定財源の状況		
					農地農業用施設災害復旧事業補助金 23,410千円		
備考					農地農業用施設災害復旧事業分担金 367千円		

事業区分	新規	事業名	林道施設災害復旧事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市予算		
事業の目的	平成26年8月9日～10日の台風11号豪雨災害により、林道施設に被害が発生し、林業経営の安定を図るため受益者団体より申請のあった被災箇所の復旧を行う。				区分	No.	区分名
					款	10	災害復旧費
					項	1	農林業施設災害復旧費
					目	2	林道施設災害復旧費
細目	1	林道施設災害復旧費					
根拠条例等							
総合計画							
H26年度事業の概要	林道竜口夫婦川線 (国65%、市22.75%、分担金12.25%) 2,300千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金	159	
事業の成果	林道施設を復旧することにより、林業経営の安定確保を図る。				使用料		
					国費	845	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	296	
事業の目標	現状復旧				特定財源の状況		
					林道施設災害復旧事業分担金 159千円		
					林業林道施設災害復旧費 補助金 845千円		
備考							

事業区分	新規	事業名	財政健全化事業(市債繰上償還)				
所管課	61	財政課	(企画財政部)		宇陀市予算		
事業の目的	市財政の健全化を図るため、高利で借り入れた市債を繰上償還し、将来の公債費負担を軽減する。				区分	No.	区分名
					款	11	公債費
					項	1	公債費
					目		
					細目		
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第6章 第4節 行財政改革の推進						
H26年度事業の概要	奈良県市町村財政健全化支援事業に則り、3%以上の利率で借り入れた普通会計債のうち、平成26年度の元利償還金の支払後の残償還期間が5年以上のものについて、繰上償還する。 繰上償還した市債については、無利子の県貸付金に借り換え、補償金については全額補助される。 対象となる起債・・・平成6年度借入公営住宅建設事業他全7件 (うち旧資金運用部資金5件、旧簡易生命保険資金2件)				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	平成26年度元利償還金支払後の未償還元金 129,354,799円 平成27年度以降の利子合計額 15,123,623円・・・① 補償金見込額 14,531,011円・・・② 補償金に対する補助額 14,500,000円・・・③ 最長償還期限平成32年度 ②-③-①=▲15,092,612円 上記金額が平成32年度までの利子負担縮減額となる。				使用料		
					国費		
					県費	14,500	
					市債	129,000	
					その他		
					一般財源	387	
					補正額	143,887	
H26補正前予算額							
H26現計予算額	143,887						
事業の目標	適正な公債費管理を行い、将来の負担を軽減する。				特定財源の状況		
					【県費】 奈良県市町村財政健全化支援事業補助金 14,500千円 【市債】 県貸付金 129,000千円		
備考							

平成 26 年度 宇陀市 住宅新築資金等貸付事業特別会計 補正予算 [第 2 号] 事業別シート

事業区分	新規	事業名	財政健全化事業(市債繰上償還)				
所管課	102	人権推進課	(市民環境部)		宇陀市予算		
事業の目的	市財政の健全化を図るため、高利で借り入れた市債を繰上償還し、将来の公債費負担を軽減する。				区分	No.	区分名
					款	2	公債費
					項	1	公債費
					目		
					細目		
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第6章 第4節 行財政改革の推進						
H26年度事業の概要	奈良県市町村財政健全化支援事業に則り、3%以上の利率で借り入れた普通会計債のうち、平成26年度の元利償還金の支払後の残償還期間が5年以上のものについて、繰上償還する。 繰上償還した市債については、無利子の県貸付金に借り換え、補償金については全額補助される。 対象となる起債・・・平成6年度借入住宅新築資金他全7件				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	平成26年度元利償還金支払後の未償還元金 13,153,937円 平成27年度以降の利子合計額 1,477,639円・・・① 補償金見込額 1,412,580円・・・② 補償金に対する補助額 1,400,000円・・・③ 最長償還期限 平成32年 ②-③-①=▲1,465,059円 上記金額が平成32年度までの利子負担縮減額となる。				使用料		
					国費		
					県費	1,400	
					市債	12,800	
					その他	367	
					一般財源		
					補正額	14,567	
H26補正前予算額							
H26現計予算額	14,567						
事業の目標	適正な公債費管理を行い、将来の負担を軽減する。				特定財源の状況		
					【県費】 奈良県市町村財政健全化支援事業補助金 1,400千円		
備考					【市債】 県貸付金 12,800千円		
					【その他】 回収管理組合返戻金 367千円		

事業区分	継続	事業名	宇陀市営霊苑事業				
所管課	103	環境対策課	(市民環境部)		宇陀市予算		
事業の目的	宇陀市赤人霊苑は、昭和57年4月に開苑以後、平成15年に拡張工事を行い、全体で1,103区画、4,128聖地の永代使用の公募を行っている。 赤人霊苑は、墓地にとって最も重要な永続性が保証され、永代使用料や年間管理費が比較的安く、使用者が安心して利用できるよう霊苑の運営を行う。				区分	No.	区分名
					款	2	諸支出金
					項	1	雑支出
					目	1	使用料等償還金
					細目	1	使用料等償還金
根拠条例等	宇陀市営霊苑条例						
総合計画	基本計画 第1章 第2節 生活環境の整備						
H26年度事業の概要	霊苑の使用者が増加するような啓発活動を行い、利用者が安心して使用できるように、墓地の適正な管理及び周辺の清掃等環境美化を促進する。 今回の補正予算は、宇陀市営霊苑条例第25条に基づき、未使用の墓地を返還した者への還付金の補正である。 償還金及び利子及び割引料の増額補正・・・800千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	宇陀市営霊苑条例第25条に基づき、墓地を返還した者へ還付金を支払う。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	800	
					一般財源		
	補正額	800					
	H26補正前予算額	920					
	H26現計予算額	1,720					
事業の目標	墓地使用者の立場になって管理運営を行い、安心して気持ちよく利用できる霊苑運営を行う。そして、啓発活動を通じて使用率の向上を目指す。				特定財源の状況		
					霊苑使用料	▲2,635千円	
	霊苑基金繰入金	3,425千円					
備考							

事業区分	新規	事業名	国保一般被保険者療養給付費																					
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市予算																			
事業の目的	療養の給付とは、疾病や負傷の治療を目的とした一連の医療サービスを給付することで、医療保険制度の給付形態の原則である現物給付である。 具体的には、国民健康保険の一般被保険者は保険医療機関等(病院、診療所、薬局)から直接療養の給付を受けるものであって、これに要する費用は保険者と被保険者がそれぞれ負担する割合に応じた額を奈良県国保連合会を通じて、当該医療機関等に対して支払う。				区分	No.	区分名																	
					款	2	保険給付費																	
					項	1	療養諸費																	
					目	1	一般被保険者療養給付費																	
細目	1	一般被保険者療養給付費																						
根拠条例等	国民健康保険法 宇陀市国民健康保険条例																							
総合計画																								
H26年度事業の概要	H26年10月末時点の療養給付費と前年同月末時点の療養給付費を比較すると、約5%の伸びがあり予算不足を解消するため、低所得者の保険税軽減に対する基盤安定繰出金の増額分を療養給付費へ財措置する。 H26年10月末(8月診療分まで)療養給付費計 1,342,954,861円 H25年10月末(8月診療分まで)療養給付費計 1,272,565,492円				財源の内訳 (単位:千円)																			
					分担金																			
事業の成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24年度 (実績)</th> <th>H25年度 (実績)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般被保険者数(平均)</td> <td>9,767</td> <td>9,707</td> </tr> <tr> <td>療養給付費(円)</td> <td>2,209,392,065</td> <td>2,263,254,856</td> </tr> <tr> <td>療養給付件数</td> <td>114,578</td> <td>127,489</td> </tr> <tr> <td>1人あたりの療養給付費</td> <td>226,210</td> <td>233,157</td> </tr> <tr> <td>1件あたりの療養給付費</td> <td>19,283</td> <td>17,753</td> </tr> </tbody> </table>					H24年度 (実績)	H25年度 (実績)	一般被保険者数(平均)	9,767	9,707	療養給付費(円)	2,209,392,065	2,263,254,856	療養給付件数	114,578	127,489	1人あたりの療養給付費	226,210	233,157	1件あたりの療養給付費	19,283	17,753	使用料	
						H24年度 (実績)	H25年度 (実績)																	
					一般被保険者数(平均)	9,767	9,707																	
					療養給付費(円)	2,209,392,065	2,263,254,856																	
					療養給付件数	114,578	127,489																	
					1人あたりの療養給付費	226,210	233,157																	
					1件あたりの療養給付費	19,283	17,753																	
国費																								
県費																								
市債																								
その他	14,244																							
一般財源																								
補正額	14,244																							
H26補正前予算額	2,244,872																							
H26現計予算額	2,259,116																							
事業の目標	安心して医療が受けられ、健康で生き生きとした社会の実現を目指す。				特定財源の状況																			
					保険基盤安定繰入金 ・保険税軽減分 12,499千円 ・保険者支援分 1,745千円																			
備考																								

事業区分	継続	事業名	居宅介護サービス給付費			
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)			
			宇陀市予算			
事業の目的	要介護者が、自宅で介護を受けられる訪問サービス、介護施設や病院でリハビリ等を日帰りを受けられる通所サービスを利用し、心身の機能回復及び維持することを目的とする。			区分	No.	区分名
				款	2	保険給付費
				項	1	介護サービス等諸費
				目	1	居宅介護サービス給付費
細目	1	居宅介護サービス給付費				
根拠条例等	介護保険法第41条					
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち					
H26年度事業の概要	当初見込を超える利用件数の増加により、給付費が不足となるため。 【参考】前年度の同期間での比較 ・H25年4月～9月の件数 9,865件 ・H26年4月～9月の件数 10,628件			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金		
事業の成果	補正額 = 決算見込額 - 当初予算額 ・当初予算額 1,059,202,000円 ・決算見込額 1,074,202,000円 ・補正額 15,000,000円			使用料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	15,000	
	補正額	15,000				
	H26補正前予算額	1,059,202				
	H26現計予算額	1,074,202				
事業の目標	介護サービス事業所に実地指導を行うなどして、介護報酬の点検をし給付の適正化に努める。			特定財源の状況		
備考						

事業区分	継続	事業名	地域密着型居宅介護サービス費			
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)			
			宇陀市予算			
事業の目的	認知症対応型共同生活介護・通所介護など、認知状態の要介護者が小規模な生活の場において、家庭的な環境のもとで生活が送れることを目的とする。			区分	No.	区分名
				款	2	保険給付費
				項	1	介護サービス等諸費
				目	3	地域密着型居宅介護サービス費
細目	1	地域密着型居宅介護サービス費				
根拠条例等	介護保険法第42条の2					
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち					
H26年度事業の概要	月当たりの利用者(入居者)が、当初見込みよりも少なかったため。 ※満床で稼働していないグループホームがあるため。			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金		
事業の成果	補正額 = 決算見込額 - 当初予算額 ・当初予算額 272,896,000円 ・決算見込額 257,896,000円 ・補正額 ▲15,000,000円			使用料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	▲ 15,000	
補正額	▲ 15,000					
H26補正前予算額	272,896					
H26現計予算額	257,896					
事業の目標	介護サービス事業所に実地指導を行うなどして、介護報酬の点検をし給付の適正化に努める。			特定財源の状況		
備考						

事業区分	継続	事業名	施設介護サービス給付費			
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)			
			宇陀市予算			
事業の目的	要介護者が、介護老人福祉施設(自宅で介護できず、寝たきりや認知症の高齢者のための入所施設)、介護老人保健施設(症状が慢性期にある高齢者にリハビリを重点に置いた看護・介護施設)、介護療養型医療施設(長期療養が必要な高齢者を入所させる医療施設)で施設入所サービスを利用できることを目的とする。			区分	No.	区分名
				款	2	保険給付費
				項	1	介護サービス等諸費
				目	5	施設介護サービス給付費
細目	1	施設介護サービス給付費				
根拠条例等	介護保険法第48条					
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち					
H26年度事業の概要	月当たりの利用者(入居者)が、当初見込みよりも少なかったため。			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金		
事業の成果	補正額 = 決算見込額 - 当初予算額 ・当初予算額 1,609,755,000円 ・決算見込額 1,600,755,000円 ・補正額 ▲9,000,000円			使用料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	▲ 9,000	
補正額	▲ 9,000					
H26補正前予算額	1,609,755					
H26現計予算額	1,600,755					
事業の目標	介護サービス事業所に実地指導を行うなどして、介護報酬の点検をし給付の適正化に努める。			特定財源の状況		
備考						

事業区分	継続	事業名	居宅介護住宅改修費		
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		
			宇陀市予算		
事業の目的	要介護者の居宅での生活上の障壁を軽減するために、手すりの取り付けや段差解消等を行った場合に、費用(20万円以内)の一部を支給することを目的とする。		区分	No.	区分名
			款	2	保険給付費
			項	1	介護サービス等諸費
			目	8	居宅介護住宅改修費
細目	1	居宅介護住宅改修費			
根拠条例等	介護保険法第45条				
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち				
H26年度事業の概要	月当たりの利用者(入居者)が、当初見込みよりも少なかったため。 【参考】前年度の同期間での比較 ・H25年4月～9月の件数 73件 ・H26年4月～9月の件数 56件		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金		
事業の成果	補正額 = 決算見込額 - 当初予算額 ・当初予算額 17,340,000円 ・決算見込額 16,340,000円 ・補正額 ▲1,000,000円		使用料		
			国費		
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源	▲ 1,000	
補正額	▲ 1,000				
H26補正前予算額	17,340				
H26現計予算額	16,340				
事業の目標	介護サービス事業所に実地指導を行うなどして、介護報酬の点検をし給付の適正化に努める。		特定財源の状況		
備考					

事業区分	継続	事業名	介護予防福祉用具購入費			
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)			
			宇陀市予算			
事業の目的	在宅の要支援者に「排せつ」や「入浴」などに使用する貸与になじまない福祉用具(特定福祉用具)を購入した場合に、費用(10万円以内)の一部を支給することを目的とする。			区分	No.	区分名
				款	2	保険給付費
				項	2	介護予防サービス等費
				目	5	介護予防福祉用具購入費
細目	1	介護予防福祉用具購入費				
根拠条例等	介護保険法第56条					
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち					
H26年度事業の概要	当初見込を超える利用額の増加により、給付費が不足となるため。			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金		
事業の成果	補正額 = 決算見込額 - 当初予算額 ・当初予算額 3,730,000円 ・決算見込額 4,730,000円 ・補正額 1,000,000円			使用料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	1,000	
補正額	1,000					
H26補正前予算額	3,730					
H26現計予算額	4,730					
事業の目標	介護サービス事業所に実地指導を行うなどして、介護報酬の点検をし給付の適正化に努める。			特定財源の状況		
備考						

事業区分	継続	事業名	介護予防住宅改修費			
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)			
			宇陀市予算			
事業の目的	要支援者の居宅での生活上の障壁を軽減するために、手すりの取り付けや段差解消等を行った場合に、費用(20万円以内)の一部を支給することを目的とする。			区分	No.	区分名
				款	2	保険給付費
				項	2	介護予防サービス等費
				目	6	介護予防住宅改修費
細目	1	介護予防住宅改修費				
根拠条例等	介護保険法第57条					
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち					
H26年度事業の概要	月当たりの利用者(入居者)が、当初見込みよりも少なかったため。 【参考】前年度の同期間での比較 ・H25年4月～9月の件数 68件 ・H26年4月～9月の件数 66件			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金		
事業の成果	補正額 = 決算見込額 - 当初予算額 ・当初予算額 18,469,000円 ・決算見込額 17,469,000円 ・補正額 ▲1,000,000円			使用料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	▲ 1,000	
補正額	▲ 1,000					
H26補正前予算額	18,469					
H26現計予算額	17,469					
事業の目標	介護サービス事業所に実地指導を行うなどして、介護報酬の点検をし、給付の適正化に努める。			特定財源の状況		
備考						

事業区分	継続	事業名	高額介護サービス費			
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)			
			宇陀市予算			
事業の目的	要介護者が、同じ月に利用したサービスの1割の自己負担額の合計が高額になり、ある一定額を超えたときは、超えた分を「高額介護サービス費」として給付し、利用者の負担軽減を目的とする。			区分	No.	区分名
				款	2	保険給付費
				項	3	高額介護サービス等費
				目	1	高額介護サービス費
				細目	1	高額介護サービス費
根拠条例等	介護保険法第51条					
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち					
H26年度事業の概要	当初見込を超える高額対象者の増加により、給付費が不足となるため。 【参考】前年度の同期間での比較 ・H25年4月～9月の件数 2,960件 ・H26年4月～9月の件数 3,191件			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金		
事業の成果	補正額 = 決算見込額 - 当初予算額 ・当初予算額 74,766,000円 ・決算見込額 80,766,000円 ・補正額 6,000,000円			使用料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	6,000	
補正額	6,000					
H26補正前予算額	67,253					
H26現計予算額	73,253					
事業の目標	介護サービス事業所に実地指導を行うなどして、介護報酬の点検をし、給付の適正化に努める。			特定財源の状況		
備考						

事業区分	継続	事業名	特定入所者介護サービス費				
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市予算		
事業の目的	要介護者で介護老人福祉施設など3施設入所とショートステイ利用者の食費と居住費について、低所得者の負担限度額と平均的な費用の差額を減免し、利用者の負担軽減を目的とする。				区分	No.	区分名
					款	2	保険給付費
					項	5	特定入所者介護サービス等費
					目	1	特定入所者介護サービス費
細目	1	特定入所者介護サービス費					
根拠条例等	介護保険法第51条の3						
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち						
H26年度事業の概要	当初見込を超える負担限度額認定件数の増加により、給付費が不足となるため。 【参考】前年度の同期間での比較 ・H25年4月～9月の件数 4,030件 ・H26年4月～9月の件数 4,235件				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	補正額 = 決算見込額 - (当初予算額 + 流用額) ・当初予算額 206,990,000円 ・流用額 ▲200,000円 ・決算見込額 209,790,000円 ・補正額 3,000,000円				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	3,000	
補正額	3,000						
H26補正前予算額	206,790						
H26現計予算額	209,790						
事業の目標	介護サービス事業所に実地指導を行うなどして、介護報酬の点検をし、給付の適正化に努める。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	特定入所者介護予防サービス費		
所管課	127	介護福祉課 (健康福祉部)	宇陀市予算		
事業の目的	要支援者で介護老人福祉施設など3施設入所とショートステイ利用者の食費と居住費について、低所得者の負担限度額と平均的な費用の差額を減免し、利用者の負担軽減を目的とする。		区分	No.	区分名
			款	2	保険給付費
			項	5	特定入所者介護サービス等費
			目	3	特定入所者介護予防サービス費
細目	1	特定入所者介護予防サービス費			
根拠条例等	介護保険法第61条の3				
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち				
H26年度事業の概要	当初見込を超える負担限度額認定件数の増加により、給付費が不足となるため。		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金		
事業の成果	補正額 = 決算見込額 - (当初予算額 + 流用額) ・当初予算額 200,000円 ・流用額 200,000円 ・決算見込額 1,400,000円 ・補正額 1,000,000円		使用料		
			国費		
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源	1,000	
			補正額	1,000	
H26補正前予算額	400				
H26現計予算額	1,400				
事業の目標	介護サービス事業所に実地指導を行うなどして、介護報酬の点検をし、給付の適正化に努める。		特定財源の状況		
備考					

事業区分	継続	事業名	償還金				
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)				
事業の目的 介護保険給付費及び地域支援事業費等の精算に伴い、国・県・支払基金への負担金の返還を行う。					宇陀市予算		
					区分	No.	区分名
					款	7	諸支出金
					項	1	償還金及び還付加算金
					目	2	償還金
細目	1	償還金					
根拠条例等	介護保険法						
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち						
H26年度事業の概要	平成25年度分の国庫負担金・県負担金及び支払基金交付金の精算に伴い、返還が生じたため。 ①国庫負担金返還金 ・介護給付費負担金分 936,950円 ・地域支援事業交付金分 4,184,822円 ②県負担金返還金 ・地域支援事業交付金分 2,092,411円 ③支払基金交付金 ・介護給付費負担金分 364,475円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	補正額 = 決算見込額 - 当初予算額 ・当初予算額 1,000円 ・決算見込額 7,579,000円 ・補正額 7,578,000円				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
一般財源	7,578						
補正額	7,578						
H26補正前予算額	1						
H26現計予算額	7,579						
事業の目標	介護保険事業特別会計に係る国庫負担金等を適正に管理する。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	簡易水道事業(室生ブランチ)		
所管課	503	水道部浄水課 (水道局)	宇陀市予算		
事業の目的	室生ブランチ(室生中央簡易水道統合経営) ・県営水道導入と簡易水道事業統合による水道水の供給を図る。		区分	No.	区分名
			款	1	総務費
			項	1	総務管理費
			目	1	総務管理費
細目	1	総務管理費			
根拠条例等	「宇陀市簡易水道事業の設置等に関する条例」「宇陀市簡易水道事業給水条例」				
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備				
H26年度事業の概要	・加工用原材料費(県営水道) 給水量50,000m ³ の増額を行う。 50,000m ³ × 130円/m ³ × 1.08=7,020,000円 ・内山浄水場(2カ月分減額) 医療材料費 PAC 1140kg × 37円 × 1.08=45,554円 次亜塩素 48箱 × 2,900円/箱 × 1.08=150,336円 ・電気料金 高圧電力から低圧電力に切替 電力料金 300,000円 × 2か月分=600,000円 7,020,000円-(45,554円+150,336円+600,000円)=6,224,110円 ≒6,225,000円		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金		
事業の成果	・安定した供給源の確保を行う。 ・維持管理費の負担軽減を行う。 ・施設更新コストなどの削減を行う。・技術継承の不安解消を行う。		使用料		
			国費		
			県費		
			市債		
			その他		
一般財源	6,225				
補正額	6,225				
H26補正前予算額	346,810				
H26現計予算額	353,035				
事業の目標	・安全で安定した水の供給を図る。		特定財源の状況		
備考					

事業区分	新規	事業名	左近橋架け替え工事に伴う水道管移設工事(仮設)		
所管課	502	水道部工務課 (水道局)	宇陀市予算		
事業の目的	奈良県宇陀土木において、宇陀川河川改修に伴い、市道左近橋架け替え工事の実施に当たり、水道管が支障となることから、実施前に仮設工事を行い、安定した上水の供給を図る。		区分	No.	区分名
			款	1	総務費
			項	2	施設整備費
			目	1	施設整備費
細目	10	施設整備費			
根拠条例等	水道法第15条				
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備				
H26年度事業の概要	・仮設工事 φ200 L=70.00m φ250 L=20.00m ・不断水仕切り弁 φ250 2基 ・不断水割丁字管 φ250×φ250 2基 ・仕切弁 φ250 2基 ・割丁字管 φ250×φ200 2基		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金		
事業の成果	仮設工事を実施する事により、工事中の断水等を未然に防ぎ安定した水の供給が図られる。		使用料		
			国費		
			県費		
			市債		
			その他	13,000	
			一般財源		
事業の目標	・簡易水道の安定供給 ・宇陀市民が安心して暮らせる生活環境づくり		補正額	13,000	
			H26補正前予算額		
			H26現計予算額	13,000	
備考			特定財源の状況		
			移設補償費 13,000千円		

事業区分	新規	事業名	左近橋マンホールポンプ場移設工事				
所管課	162	下水道課	(水道局)		宇陀市予算		
事業の目的	河川拡幅工事に伴う左近橋マンホールポンプ場移設工事				区分	No.	区分名
					款	1	下水道費
					項	1	下水道費
					目	2	下水道管理費
					細目	1	下水道管理費・公共
根拠条例等	宇陀市下水道条例						
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備						
H26年度事業の概要	県(宇陀土木)が施工する河川拡幅工事に伴う左近橋マンホールポンプ場移設工事				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	河川拡幅工事による汚水排水に支障をきたさないようにする。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	15,000	
					一般財源		
事業の目標					補正額	15,000	
					H26補正前予算額		
					H26現計予算額	15,000	
備考					特定財源の状況		
					移設補償費	15,000千円	

事業区分	新規	事業名	保養センター美榛苑事業 資本的収支			
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)			
事業の目的 本厨房から2階の大宴会場へ料理等運搬に必須の配膳用エレベーターの老朽劣化を改修し、安全性の確保と、施設の宴会休憩事業を安定化させるため、一般会計から繰り入れする。また、現在自動停止を繰り返すなど不安定な状況にある本館温泉ヒーターのヒートシステムの改修工事を行い、機能を安定化させるため、一般会計から繰り入れする。以上の繰り入れにより、指定管理者による更なる効率的、効果的な運営を行う。			宇陀市予算			
			区分	No.	区分名	
			款			
			項			
			目			
細目						
根拠条例等	宇陀市保養センター美榛苑管理条例					
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興					
H26年度事業の概要	・配膳用エレベーター改修工事 本厨房横、2階大宴会場に料理等を運ぶ配膳用エレベーターの改修工事を行う $1,577,000円 \times 1.08 = 1,703,160円$			財源の内訳 (単位:千円)		
	・本館温水ヒーター改修工事 宿泊・宴会温泉2槽の昇温、給湯、奥2F、本館3F共有スペースの暖房等の機能を担う本館棟の温水ヒーターを改修工事を行う $4,011,700円 \times 1.08 = 4,332,636円$			分担金		
事業の成果	配膳用エレベーターを改修工事することにより、保養センター美榛苑の昼の日帰り食事、夜の宴会、宿泊食事にも対応することができ、当施設の宴会食事業務を安定して行うことができる。また、宿泊・宴会温泉2槽の昇温給湯、奥2F、本館3F、共有スペースの暖房等の機能を担う本館棟の温水ヒーターの改修工事を行うことにより、宿泊・宴会入浴事業の安定化、又は奥2F、共有スペースの暖房機能の安定化により宿泊事業の安定を図ることができる。			使用料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
一般財源	6,036					
補正額	6,036					
H26補正前予算額						
H26現計予算額	6,036					
事業の目標	保養センター美榛苑における宴会業務は中心的なものであり、大宴会場へ通じる配膳用エレベーターを改修し、宴会業務の安定化をはかり、そして各種団体の宿泊、宴会の誘客につなげる。また、奥2F、本館3F、共有スペースの暖房機能を安定化させる事は、当施設の宿泊事業にとって必須のものであるから、これら多機能の側面を担う当温水ヒーターを改修し、それぞれの機能を充実安定化させることにより、当保養センター美榛苑の事業の充実と安定化を図る。			特定財源の状況		
備考						